

「刈谷市教育大綱」
パブリックコメントの結果について

1 実施状況

- (1) 募集期間 平成27年12月17日（木）～平成28年1月15日（金）
 (2) 意見の件数 9件
 (3) 提出方法の内訳 持参：6件、メール：3件

2 意見の概要と市の考え方

No.	頁	意見の概要	市の考え方
1	2	「生きる力」をはぐくみ、「当たり前」のことが当たり前でできる子ども」を育てるためには、「知」、「徳」、「体」のバランスが重要であることは理解できるが、「環」の位置付けがよく分からない。	“環（わ）”は、「知」、「徳」、「体」を結び付けるものであり、一方、「環境整備」の意味も持たせています。
2	2	「健やかな健康」は、意味が重複するように感じる。	「健やかな身体」と表現を修正します。
3	3～6	基本施策は、一覧表でまとめられており、とても分かりやすいが、「知」、「徳」、「体」、「環」のそれぞれの柱の説明が長すぎる。	包括的に要点をまとめます。
4	3	「考え方・ものの見方」を「ものの見方・考え方」にすべき。	ご指摘のとおり、「ものの見方・考え方」と表現を修正します。
5	4	「命の大切さや思いやる心の育成」という表記だが、命の大切さは育成するものではないと考えます。	「命を大切にする心や思いやる心の育成」と表現を修正します。
6	5	食育は、栄養教諭のみが指導するのか。	食育の指導を行うのは栄養教諭のみではないため、誤解を招かないよう「栄養教諭」という文言を削除します。
7	3～7	大人（社会）の価値観の教育大綱に加えて、生徒の視点が主語の内容があってもよいのではないかと。（例：（自分が）夢を実現できる、勉強をできる町）	記載としては、行政、教育委員会、教員という視点でまとめているますが、内容的には、子ども達の視点で捉えています。
8	6	教師の生活、地位も保障した内容を組み入れてはどうか。	「環」の「学習しやすい環境の確保」の項目に、「心身両面にわたり教職員の健康管理を徹底し、教育活動に専念できる適切な環境を維持することで、学校教育全体の質の向上を図ります。」と記載します。
9	2～7	国と同じように超長期的な計画の目的を掲げてはどうか。（例：「100年前から続く教育」、「100年後に残したい教育」、「今伝えたい教育」を目指して）	2ページの「育てたい子ども像」に記載している「私たちは、子どもたちの育ちの段階に応じた支援をし、「生きる力」をはぐくんでいくことを教育の基本と位置付けます。」は、将来的な部分もふまえて、現在の考え方として捉えています。